

林産試ニュース

■ 「木になるフェスティバル」 盛会でした

7月24日(土)に試験場構内で開催した第19回木のグランドフェア「木になるフェスティバル」は、朝からの雨にもかかわらず約1,500名もの参加がありました。

「木のコースターづくり」や「トコトコ歩くおもちゃ工作」などの工作体験は今年も大にぎわい、精油の香り当てクイズや各種科学体験、ウオークラリー、初出展の「緑の産業再生協議会」による地材地消コーナーも好評でした。

木のもつ様々な魅力、多少なりともお伝えできたものと思われまます。



■ 「第18回北海道子ども木工作品コンクール」の作品を募集します

今年も「北海道子ども木工作品コンクール」を開催します((社)北海道林産技術普及協会、北海道木材青壮年団体連合会と共催)。

木工やレリーフなど、作品の募集を夏休み明けの8月23日(月)から9月10日(火)まで行いますので、多くのご応募をお願いします。

応募いただいた全作品は、9月18日(土)から10月15日(金)の間、木と暮らしの情報館に展示します。

お問い合わせは、林産試験場 技術支援グループ(内線 421, 422)まで。詳細は林産試験場ホームページをご覧ください。

<http://www.fpri.hro.or.jp/event/grand/mokko/2010mokko.htm>

■ 上川総合振興局長の視察を受けました

7月8日(木)、上川総合振興局の窪田局長、青木地域政策部長の視察を受けました。

局長らには、最近の研究を紹介するとともに、現在林産試として売り込み中の木製ガードレール「ビスタガード」を、景勝地の多い上川管内にぜひとも設置していただけるようにと、お願いをしました。

■ 道経連会長の視察を受けました

7月20日(火)、北海道経済連合会の近藤龍夫会長(北海道電力(株)会長)、同会瀬尾政策局長、北海道電力(株)泉旭川支店長など計6名の視察を受けました。

道経連では現在「食クラスター」に力を注いでいるとのことですが、「食」の次は「森林」に力を入れるべき、との会長の強い思いの下でのこの度のご来場でした。場長からの北海道林業の現状と林産試の取組みの紹介の後、木材産業の核心にふれた質疑応答が交わされました。



■ 年報を発行しました

先ごろ、平成21年度中の試験研究や普及活動などの業務を取りまとめた「北海道立林産試験場年報 平成21年度」を発行しました。ホームページ上でも公開しています。

<http://www.fpri.hro.or.jp/gijutsujoho/kanko/21nepo.pdf>

林産試だより

2010年 8月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成22年8月2日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233 (代)
FAX 0166-75-3621